

令和3年度 第1回四国地方整備局総合評価地域小委員会(高知県)
開催結果概要

日 時 : 令和3年12月13日(月) 13:30~15:30
場 所 : 高知河川国道事務所 4階会議室

出席委員 : 計5名(敬称略・五十音順)
赤塚 慎 委員(高知工科大学 准教授 Web 出席)
岡林 宏二郎 委員(高知工業高等専門学校 教授)
坂本 淳 委員(高知大学 講師)
那須 清吾 委員(高知工科大学 教授 Web 出席)
西内 裕晶 委員(高知工科大学 准教授 Web 出席)

【委員会の趣旨】

四国地方整備局総合評価委員会は、総合評価方式等により工事・業務等の発注を行うにあたり、技術提案の審査又は評価が中立かつ公正に行われるように、学識経験者より意見を聴取するために設置したもので、地域小委員会(高知県)では高知県内の事務所発注案件について、意見を聴取するものです。

【審議案件】

「高知河川国道事務所、中村河川国道事務所、土佐国道事務所、大渡ダム管理所、渡川ダム統管理事務所、高知港湾・空港整備事務所」における、令和2年10月以降(令和2年9月末までは昨年度の地域小委員会で説明済み)から令和3年9月迄の対象工事138件、並びに同期間内の業務・役務179件について、評価項目の内容等を提示し説明。

そのうち、代表的な具体事例(工事2件)について、複数の工事に共通する評価方法、個別工事の評価方法及び落札者の決定方法に関し、審議頂きました。

事例1) 令和3-4年度 南国安芸道路のいち国道橋上部工事

事例2) 高知室戸岬沖GPS波浪計撤去工事

なお、審議頂いた案件について、委員から工事発注に伴う評価方法や落札者の決定に関し、適正に処理されているとの評価を頂きました。

【参加者】

高知工科大学、高知工業高等専門学校、高知大学、四国地方整備局(本局)及び高知河川国道事務所、中村河川国道事務所、土佐国道事務所、大渡ダム管理所、渡川ダム統管理事務所、高知港湾・空港整備事務所の関係者が参加しました。